

熱く語らずにはいられない!! この切ない愛の物語に絶賛コメント続々到着!

マルコが好きだったもの。人形のアシュリー、ディスコダンス、
ハッピーエンドのおとぎ話、そしてチョコレートドーナツ。
マルコは僕らに家族をくれた。僕らはマルコを何があっても守ると約束した。
僕たちは忘れない。マルコと過ごした愛しい日々。

世の中みんながこのように思いやりをもって
人のことを愛してくれたら幸せ。
ゆっくり観てから深く考えてほしい。

—— LiLiCo (映画コメンテーター)

心にジンジンときて、涙が止まりませんでした。
一緒に涙を流したい誰かと観て欲しい作品です。

—— 道端カレン (モデル)

これは「マイノリティーたちが登場する」という意味合い以上に、
人は何を大切に生きるのかを、考えさせてくれます。
環境や状況がどうであれ、
まずは自分に正直でいられるのか否か、
アラン・カミングら、全員の真摯な演技も素晴らしく、
何度も涙腺がゆるみました。

—— 宮本亜門 (演出家)

心が、唇が、震えました。
愛の唄がこんなにも胸をしめつけて、
切なくて、果てしなく永遠に優しい。
誰かに伝えたい作品でした。
観て良かった、本当に観て良かった。

—— 赤坂泰彦 (DJ)

エンドロールが終わっても涙が止まりませんでした。
音楽も素晴らしいです!

—— chay (シンガー-ソングライター)

愛するのに理由や根拠なんていないこと、
そして愛によってどこまで粘り強く、
忍耐強く聞えるものなのか、
突きつけられました。

—— 坂本美雨 (ミュージシャン)

愛は性別というびきを超えて進化する。
なごめ仲ながらマルコという無垢の子宝を得て進化したのだ。
かたちに表しにくい家族愛を
その究極のかたちで見せてくれた。
僕は初めて感動をかたちでもらった。

—— 志茂田景樹 (作家)

男女の区別なくして、これほど深い愛を
注ぎ合えることを初めて知った。
人間の魂から生まれる情、寄りそった三人の絆。
大勢に観てもらいたい作品。
いつの間にか私は泣いていた。

—— 海老名香葉子 (児童文学)

短時間でグサッと心に刺さるメッセージが沢山ありました。
LGBTへの関心はまだまだな日本。
ぜひいろんな方に見てもらいたいです。

—— IMALU (タレント/アーティスト)

愛がなければ、人は生きていけない。
三人の細く愛の糸が、心ない人たちによって切られる?
ラストの歌を、誰れも涙なしに聴けないだろう。

—— 石川信義 (児童相談所医師/養護高校教師)

どうする事もできない環境に苛立ち、もがき苦しむ
ルディとボールの純愛に涙しました。
これが実話と知った時、改めて考えさせられる映画です。

—— 堀ちえみ (タレント)

私は両親に育てても一た。それに色々な大人にも。
どんな子供も育てられる事が一番の権利なのに、
ちっぽけな知識人の偏見でえらい目にあつたマルコ。
ルディは、最後には髭の生えたたくましいオカンに見えてきた。

—— 綾原智恵 (漫画家)

アラン・カミングの歌と演技に魅了される!
ダウン症の新人アイザック・レイヴァの演技に驚愕!
素晴らしく、切ない。
ラストでは涙が一筋流れた。

—— ピーゴ (ファッション評論家)

こういう映画が観たかった!
正義、勇気、優しさ、生きる上で
大切なものがたくさん詰まっている。
そこはかかない温もりがいつまでも残る映画

—— 中田有紀 (フリーキャスター)

愛の本質に満ち溢れた作品に出会った!!
様々な差別と偏見で揺れ動いていた時代、
文字通り「隣人愛」の衝動を貰った若者に感動!!
現代にもマルコは生きている。
世界中必見の映画だ。

—— 堀尾正明 (フリーキャスター)

ハッピーエンドのおとぎ話が大好きな、
親愛なるマルコ。
僕も君のために、素敵な結末を
考えてみることにするよ。
その笑顔をみちゃったら、
望まないわけにはいかない。

—— 荻上チキ (評論家)

感動、笑、悲しみ、沢山の感情を味わう事ができました。
最後のボブ・ディランのカバーが最高すぎて
涙腺が崩壊。早くも今年イチオシ。

—— 栗原友 (料理家)

愛する人と一緒にいたい。
人として自然なかたちを守るために
奮闘する3人とその3人を取り巻く人たち。
あなたはどちら側の目線でみますか。

—— 東ちづる (女優)

アラン・カミングが彼氏と
幸せそうにいちやいちゃしたり、
慈愛に満ちた目でマルコを見つめる姿を
眺めているだけでジーンとくる。
禁じ手が全面解禁されてます!

—— 山内マリコ (作家)

初めて見る愛の形だけど、たまたま必然の出会いで
こんなにも温かい、愛の形がつかられた。感動!
これからはチョコレートドーナツ見るたびに
キュンと涙出ちゃうよ、、、

—— チダコウイチ (マッシュライブラボ プロデューサー)

主人公たちは、もともと解放されているのです。
それを知ったとき、常識世界が裏返り、
愛が溢れ出す。あなたの心にも。

—— 池田香代子 (翻訳家)

私たちにいままっとうな人間への一歩を
踏み出させてくれるのは、
こんな人びと、こんな映画だ。

—— 清水真砂子 (児童文学者/翻訳家)

「生きている間はあきらめず
幸せを追い求める」という強い姿がそこにある。
人間だけが持っている美しさが
見える素晴らしい映画です!

—— 前田健 (お笑い芸人)

(敬称略/順不同)

公式サイト bitters.co.jp/choco をチェック!
載せきれない思い溢れています! この感動をつぶやこう! シェアしよう!

まだまだ
コメント
到着中!